



～予定プログラム～

E. サティ:「幕間」

C. サン＝サーンス:「ギーズ公の暗殺」

A. ベルク: ルルまり「間奏曲」

丸山和範:「ちゅみさん」より  
冠木佐和子新作アニメーション

:「男と女の風景」

J. ウィリアムズ: メドレー

G. ガーシュウィン: パリのアメリカ人  
他

★プログラムは都合により変更になる場合がありますので  
ご了承下さい。



丸山和範音楽講座1 映像と音楽「劇伴の源流を探る」

## 2台ピアノによる作曲家コンサート

2016年7月1日(金)

開場午後6:30 開演午後7:00

小金井 宮地楽器ホール 大ホール (3階)

東京都小金井市本町6-14-45 JR中央線「武蔵小金井駅」下車 南口徒歩約1分  
小田急バス、関東バス、西武バス、京王バス「武蔵小金井駅」下車 徒歩約1分

入場料 一般 2,000円/学生 1,000円

チケット取り扱い 小金井 宮地楽器ホール 2階窓口

チケットぴあ

pia.jp/t  
0570-02-9999

Pコード 295184

URL <http://ticket.pia.jp/event.ds?eventCd=1615949>

チケット予約・詳細、お問い合わせ 丸山和範音楽講座事務局

042-338-8912 / 080-5671-5984(直通) / [tmkikaku2015@gmail.com](mailto:tmkikaku2015@gmail.com)

～出演～

作曲・編曲・ピアノ

三ッ石潤司

丸山和範

司会進行・編曲・ホルン

小林健太郎

ゲスト

野村辰寿

◆主催・企画・制作: 丸山和範音楽講座 ◆協力: 一般社団法人日本作編曲家協会(JCAA) / スガナミ楽器(株)

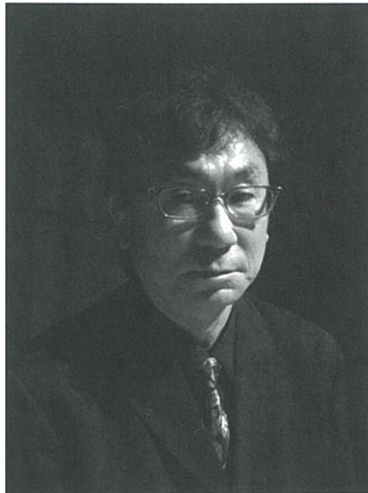
◆制作協力: アズクリエーション ◆映像提供協力: 多摩美術大学グラフィックデザイン学科

★この演奏会は国立音楽大学個人研究費(特別支給)の助成を受けています。



無声映画の時代、映画には伴奏音楽というものが付けられていた。  
映画の上映と共に、観客の前で楽士が演奏するという極めてアナログな世界。  
今や、日々パソコンで、世界中の音源からサウンドトラック（劇伴）は作られている。

本日はその劇伴の源流に立ち返り、2台ピアノで再現してみたい。  
日本のアニメーションの最先端にいる若者との共演で、また新たな発見もあれば幸いである。



丸山和範 KAZUNORI MARUYAMA 作曲・編曲 ピアノ

東京小金井市生まれ。作曲家。国立音楽大学准教授。

東京芸術大学附属音楽高校から、東京芸術大学作曲科入学、卒業。

ドラマでは NHK テレビ小説「ちゅらさん」、「プリマダム」、「仮面ライダー龍騎」等、アニメ「釣りバカ日誌」「ねぎぼうずのあさたろう」「ボンバーマンジェットーズ」等、報道番組では NHK スペシャル「アフリカゼロ」「イスラム潮流」、NHK ニュース「おはよう日本」等。2013 年 3・11 には災害被災者追悼公演にてキエフ交響楽団によって新作初演、2014 年にはソフィアで開催されたブルガリア民謡のリズムによる交響曲の国際作曲コンクールで入賞など、オーケストラ曲、室内楽、邦楽器のための作品制作と幅広い作曲活動を展開している。編曲家としての評価も高く、オーケストレーションをてがけた「警部補古畑任三郎」、「コーチ」、「いいひと」など多数の劇伴作品が残っている。NHK-BS2「シネマ・パラダイス」では映画音楽をピアノトリオに編曲したものが 180 曲以上 4 年間にわたり放映された。ベルリンフィル、ウーンフィル、ミラノ・スカラ座オーケストラなどのメンバーの来日公演では、日本の楽曲の編曲作品が度々演奏されている。彼らによって CD 録音もされている。

三ツ石潤司氏とは芸大受験の指導を受けた故内田勝人氏の元で出会い、同大学に同期入学以来の友人。



三ツ石潤司 JUNJI MITSUISHI 作曲・編曲 ピアノ

兵庫県生まれ。作曲家。武蔵野音楽大学教授、東京芸術大学講師。

東京芸術大学作曲科卒業、同学大学院博士課程（音楽学）単位取得。アンリエット・ピュイグ＝ロジェ女史にコレペティツィオン、伴奏を学ぶ。

その後ウィーン国立音楽大学に学び教育科、作曲指揮科講師を経て、同学で初めてのアジア人声楽科専任講師として登庸され、リート・オラトリオ科でエディット・マティス教授のアシスタントも務める。同時にヨーロッパ各地の劇場や音楽祭でコレペティートアを務めた。ローム ミュージックファンデーション主催の音楽セミナー（指揮指導小澤征爾氏）講師として迎えられ、日本での活動の場を持つ。

1988 年に渡欧して以来 20 年間のウィーンでの生活（内 2 年間はパリ在住）から帰国。2008 年に拠点を東京に移し、現在は日本各地で、コレペティートア、伴奏者、作曲家として活動。大学では伴奏法や演奏解釈を中心に後進の指導にあたっている。コレペティートアのキャリアによって、オペラについての実践的造詣が深く、日本においては信頼される第一人者であり、またウィーンでの長年の功績に対して 2009 年にオーストリア共和国功労金章をオーストリア政府から授与された。



小林健太郎 KENTARO KOBAYASHI 司会進行・編曲 ホルン

1981 年鎌倉生まれ。映像音楽研究家、ホルン奏者、作曲家、指揮者。JWFC 幹部。

2004 年国立音楽大学器楽学科ホルン専攻卒業。

高校時代に映画音楽におけるホルンの活躍に感銘を受けて音楽を志し、ホルンを故一色隆雄、大野良雄、井手詩朗の各氏に、映像音楽を丸山和範氏に師事する。約 20 年間サウンドトラックの収集と研究に没頭し度々渡米、憧れのジョン・ウィリアムズとの対面を果たす。同時に、国内の多くの映画音楽コンサートのアドバイザー、アレンジャーとして活躍する。主に音楽大生向けに映画音楽講座を開講、国立音楽大学では特別講師を務めるなど、映画音楽普及に努める。ホルンを中心とした作編曲家としても活動し、NHK 交響楽団や読売日本交響楽団、関西フィル、仙台フィル、海外ではベルリンフィル、ヘルシンキ響などの団体やそのメンバーに作品を提供し高評を得ている。

アニメーション制作 冠木佐和子 SAWAKO KABUKI アニメーション作家

1990 年 東京都生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。

多摩美術大学大学院修士課程デザイン専攻グラフィックデザイン領域を修了。

ザグレブ国際アニメーション映画祭学生部門グランプリ

ゆうばり国際ファンタスティック映画祭優秀芸術賞受賞など



ゲスト 野村辰寿 TATSUTOSHI NOMURA 多摩美術大学グラフィックデザイン学科教授